

プロフィール

1. 氏名 立花 俊雄 (タチバナ トシオ)
2. 生年月日 1961 (昭和36) 年11月9日
3. 資格
- ・ 経済産業大臣登録 中小企業診断士
 - ・ (財)日本生産性本部 認定経営コンサルタント
 - ・ 総合旅行業務取扱管理者
 - ・ TOEIC® 850 取得
 - ・ PADI (スクーバダイビング団体) マスター・インストラクター
 - ・ 潜水士



4. 職歴 人材教育会社で営業とITの統括マネージャーを経験。(財)日本生産性本部経営コンサルタント養成講座を経て独立。“経営者のパートナーとして一緒に考える”をモットーに、営業部門の組織活性化と収益の改善を専門領域に取り組む。

5. 専門領域

- ・ 組織強化 プロセスマネジメントによる営業力強化/収益向上のための営業業務フローの改善
- ・ 情報強化 社内業務フロー (社内システムネットワーク) の改善による生産性の向上
- ・ 人材関連 コミュニケーション・セミナー/グローバル人材育成計画の構築支援/英語力向上支援セミナー

5. コンサルティング実績 (一部)

- ・ 旅行・宿泊関連 (総合的な経営診断による経常利益の黒字化)
- ・ 印刷・出版関連 (営業部門の組織活性化による収益向上策の提案)
- ・ 精密・光学機器関連 (機械設備の稼働率向上による収益向上策の提案)
- ・ スポーツ・レジャー用品関連 (経営革新申請支援)
- ・ 繊維・衣服等卸売業関連 (営業力強化支援、人事評価の策定)

6. セミナー実績 (一部)

- ・ コミュニケーション・セミナー (学習塾の講師対象)
- ・ 組織活性化による収益の改善セミナー (倫理法人会会員対象、会計事務所の顧問先対象)
- ・ ブログ・ホームページ活用セミナー (神戸商工会議所会員対象)
- ・ スマートフォン活用セミナー (神戸商工会議所会員対象)

10. 自己PR

組織の「ヒト」を活かすためには、教育や研修が必要です。その研修の基礎となるのがコミュニケーション能力です。コミュニケーション能力で必要なことは、「気づき」です。「気づき」がなければ、コミュニケーション・スキルが理解できても「できる」ということには繋がらないのです。「気づき」によって、組織内の風通しを良くなり、組織が活性化されるのです。そして、組織の活性化は、生産性の向上に繋がり、そのことがさらにコミュニケーションを円滑にし、組織の活性化が進むという「正のループ (循環)」が生まれます。経営資源である「ヒト」に注力し、経営者の方々と共に課題の解決をお手伝いします。